

## 低入札価格調査に係るヒアリング議事録

工事名称 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修整備工事

調査対象業者名

(請負者) 沖縄県那覇市古波蔵1丁目20番30号  
株式会社東恩納組

ヒアリング内容 : 当学園契約事務取扱細則第13条第3項第1号 a. に基づくヒアリング

Q1. 積算内訳について、安価で積算できた根拠について。

A1. 改修工事に精通しており、当該現場での施工において効率的な作業が見込めるため安価になっており、無理のない金額で積算している。

Q2. 諸経費等は適切に積算されているか。

A2. 適切に積算を行っている。工期も適切に設定しており、法定福利費等も適切に積算している。さらにこの時期に受注できることで、下請業者への手配などが比較的円滑に行えるため、余分な経費を抑えることができる見込みである。

Q3. 手持ち工事状況について。

A3. 現在、OIST: 0件、民間: 複数件、公共: 1件(那覇市)がある。

Q4. 現場施工体制について。(配置予定者の対応含む)

A4. 適切である。これまでも協力していた下請を使う予定で、配置予定技術者も選定済。約5名で現場管理を行う体制を予定している。下請業者もほぼ決定しており、速やかに契約する予定。土曜日作業は、必要に応じて想定しており作業員の確保は問題ない。但し、4週8休が確保できるように努める。

Q5. 建具工事や発電機設備の単価等は適正であるか。

A5. 数量を拾い出し、施工規模は把握している。また、これまでの実績から全ての価格は適正である。